

R5年11月12日（日）「秋の小里川ダム湖周ウォーク」を開催しました。小里川ダムを活用して、ダムの働きや里山の大切さを伝えることができました。事前参加申込者124名で当日参加者99名+同行3名+案内人リーダー・サブ24名+各会場スタッフ17名+ダム支所10名+来賓5名で総勢158名程のイベントでした。参加者のうちわけは、地元瑞浪市・恵那市の他、多治見市、土岐市、岐阜市、可児郡、名古屋市、豊田市、下呂市、瀬戸市等からでした。瑞浪市長様と庄内川河川事務所長様からご来賓の挨拶をいただきました。今年も安全に無事に終える事ができました。参加者および地域関係者およびスタッフの皆様方ありがとうございました。



瑞浪市長来賓の挨拶



国交省庄内川河川事務所長来賓の挨拶



12班、左右に分かれて順次出発



県道下の湖畔新コース



ダム解説：水害防止実績について



ダム解説：流量調節のメカニク



オリカ駐車場でお茶とクッキー進呈



原石山遊歩道で里山案内



ゴール後にアンケート調査



完歩賞：お米と寒天菓子進呈

今年で16回目となる。（*2020年度はコロナで中止） 来年度、ダム湖畔の右岸県道下に道の駅まで繋がる新コースを設定することが期待できそうだ。少しずつ前に進んでいる。有難いことだ。（MY記）

本事業は「清流の国ぎふ地域活動支援事業」からの助成を受けて実施しています。